

事務事業評価シート

(H.28)No.	4251	(H.27)No.	4251
-----------	------	-----------	------

事務事業名	農業基盤整備促進事業		
担当部局名	担当室名	室長名	
産業部	農林資源室	吉岡 昌行	

会計区分	事業コード	325201
一般会計	(中事業名)※予算書事業名	
款 農林水産業費	農業基盤整備促進事業	
項 農業費	(小事業名)	
目 農業基盤整備費	農業基盤整備促進事業	

1. 事務事業の位置付け

総合計画	政策	2 美しい自然に包まれた、憩いと潤いのある暮らし
	基本施策	3 新しい名張農業の振興と農山村の整備
	施策	1 農村環境整備
	小施策	5 計画的な集落環境整備
	重点施策コード	

2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)
用水施設等の改修を行うことにより施設の長寿命化及び用水の安定確保による生産性の向上、維持管理経費の削減を図る。
事業内容
事業主体: 名張市
負担割合 :水路関係 国50%・市25%・地元25% :道路関係 国50%・市30%・地元20%

3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	H.27年度(事業量・取組実績)	H.28年度(事業量・取組計画)	H.29年度(事業計画)	H.30年度(事業計画)	H.31年度(事業計画)
主な事業の実績・計画	蔵持地区用水施設ゲート改修工事費: 3,000千円	ため池堤体補強(丸池)工事費: 5,020千円	ため池底樋漏水修理(百々池)工事費: 5,000千円	ため池周辺整備(新田池)工事費: 3,500千円	箕曲中村地区農道舗装工事費: 7,000千円

	H.27年度(決算見込)	H.28年度(作成時予算額)	H.29年度(計画予算)	H.30年度(計画予算)	H.31年度(計画予算)
①直接事業費	3,000千円	5,020千円	5,000千円	3,500千円	7,000千円
内訳(千円)					
国・県支出金	1,500	2,500	2,500	1,750	3,500
地方債	700	1,200	1,200	870	2,100
その他()	750	1,250	1,250	875	1,400
一般財源	(0) 50	70	50	5	0
人工数					
職員	0.14人	0.14人	0.14人	0.14人	0.14人
臨時職員等	0.01人	0.01人	0.01人	0.01人	0.01人
②概算人件費	(0千円) 1,081千円	1,081千円	1,081千円	1,081千円	1,081千円
①+②総事業費	(0千円) 4,081千円	6,101千円	6,081千円	4,581千円	8,081千円

4. 担当室による事務事業の点検 (*点検等による成果向上や見直しが困難な事業(法令等による義務的経費、災害復旧等緊急事業など)は点検対象外)

考察(H.27年度の取組評価、課題)	今後の対応方針(課題解決への取組、工夫・改善の内容)
これまで小規模な修繕により運用してきたが、施設の長寿命化を図るために抜本的に整備をする必要がある。	H27年度に引き続き市内の農業施設の改修を図る。

点検項目	内容(施策達成への貢献内容、連携・協働の実践・検討内容)
(1) 事業内容や取組成果は、総合計画の施策達成に貢献しているか B(いずれかの施策指標達成に貢献又は基本方針達成に貢献)	農業用施設の整備改修により、農地と農村環境の保全に貢献できた。
(2) 地域づくり組織、市民活動団体等との連携・協働は図れないか 実践している(※実践内容を記載→)	日常的な維持管理を地元が行っており、連携が図れている。

5. 今後の方向性(担当室による内部評価)

【選択肢】 継続(改善)、継続(現行)、継続(拡大)、継続(縮小)、統合検討、休止検討、廃止検討、事業完了(予定含む)	継続(現行)
具体的な見直し内容・検討内容、継続の理由	6. 事務事業の取組に関する主な市の計画
受益者の負担化が増え農業経営を圧迫しないよう、受益者の一層の負担軽減に努める必要がある。	